

システム環境情報学特論 平成20年度プレゼンテーション課題

ITによる第一次産業高度化プロジェクト提案募集

農業，漁業，林業，酪農業など，第一次産業に対して，高度情報通信技術を用いることで，業務の高度化や効率化，さらには革新的なビジネスモデルに対する期待が（特に北海道で）高まっている。

今年の課題は，第一次産業を元気にする情報処理等の技術開発を対象としたプロジェクト提案とする。



北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

課題実施の注意事項

1. ここでの提案には農林水産業（フィールド）に対する計測と，その情報に基づいた支援行動が含まれていること。（サイバーフィールド）
2. 第一次産業の抱える状況と課題を分析し，その問題を解決または軽減する提案内容であること。
3. 提案には，提案概要，実現のイメージ，システムの構成，使用される主要な技術，適用分野，実用化にむけた実施計画を必ず含むこと。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

プレゼンの実施形態

1. 1～3名でチームを構成せよ。ただし、3名の場合には必ず他の研究室のメンバーを加えること。
2. チームの名称・構成員の氏名，所属研究室，e-mailアドレスを**12月22日(月)正午**までに小野里まで連絡すること (onosato@ssi.ist.hokudai.ac.jp)
3. 各チームごとに、「提案書」「配布資料」「プレゼン用ファイル」を作成して，**1月19日(月) 午後5時**までに小野里まで提出のこと。
4. **1月21日(水) 9:00～12:00**にA12において発表会を開催して，各チームの提案内容の発表(発表5分，質疑5分の予定)を行い，相互評価を行う。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

提出物について

【提案書】

A4サイズ 表紙込みで10ページ以内 表紙にはプロジェクト提案名，提案チーム名，構成員氏名・所属研究室・主な分担事項を記すこと。カラー使用可能。紙に出力してホチキス止めしたもの1部と，後述のCD-RにPDFを格納のこと。

【配付資料】

A4サイズ 横置き 1ページ。発表会参加者に配布する。形式は自由。カラー使用可能。紙に出力したもの1部と，後述のCD-RにPDFを格納のこと。

【プレゼン用ファイル】

PowerPoint等の発表資料。枚数の制限はないが，発表時間を5分として用意すること。紙に出力したものと，後述のCD-RにPowerPointファイル等を格納のこと。

【CD-Rの提出について】

構成されたチームにCD-Rを1枚配布するので，それに上に記載のデータファイル等を格納して提出のこと。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)